



ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
<http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/>

自治労きょうと

発行所・自治労京都府本部・〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側エフラス京都御所西2F
TEL. 075-252-5932・FAX. 075-231-4918 発行人・森本尚秀 編集人・増永浩子
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

12 / 15
2025
第904号

第904号

賃金労働条件の改善に 十分な財源の確保を

2025 確定闘争 京都府自治振興課と交渉



府本部は11月21日、10月に京都府知事宛てに提出した要求書に対する府自治振興課と交渉を行つた。冒頭、府本部森本執行委員長が「各単組の確定闘争も大詰めを迎える全

府本部は、11月15日「府本部リーダーズセミナー&共済集会」を京都テルサで開催。9単組33人が参加した。単組の組織強化に向けた各単組役員のスキルアップや自治労共済の推進を目的とした。

また、組織運営の基本として、組合員の声を丁寧に聞き取り、課題を整理し、対話と交渉によつて改善につなげる「ST EPO-4」の実践を紹介した。さらに、出身単組である八女市職労の実例で、活動を次世代につなげることの重要性を訴えた。

後半では、「資産運用の基礎知識と賢い共済活用法」をテーマに、独立系ファイナンシャルプランナー・瀬戸家みのりさんによる講演を受けた。瀬戸家さんは、将来の不 安を減らすためには、「ア 資産を確保した上で資

産の運用を行うことが重要と述べ、ゲームを交えて投資の王道を説明。直下がりしにくい商品を毎月同額で長期間買い続けること」が大事で、ギャンブルに走らず「つまらないことをコツコツ継続」する姿勢が成功の近道であると訴えた。

さらに、「じちらう共済の長期共済・税制適格年金やiDeCo、NISAなどを中心に組み合わせることで、無理なく資産形成が進む」と紹介した。瀬戸家さんは、「自治労共済は保障内容と掛金水準の両面で優れており、組合員にとって心強い選択肢である」と

A black and white portrait of a woman with short dark hair, smiling and speaking into a handheld microphone. The image is framed by a circular border.

▲氷室佐由里さん

年末年始・書記局閉局のお知らせ

府本部・共済府支部の閉局は下記のとおり

12月27日(土)~1月4日(日)

じちろうマイカー共済・住宅災害

共済事由発生時の連絡先(24時間・365日受付)

A simple cartoon illustration of a sad face with a single tear, looking out from the front window of a dark grey car.

双思交

れど府本部定期
C月に開催さ

分断を超えて希望ある未来を
国際連帯カンパにご協力を
みなさんからの支援が
貧困をなくす未来の支えになります。



人員や予算の確保等に向け、要求・交渉を



町村評定期総会

府本部町村職評議会は11月28日、ゆめりあうじで第33回定期総会を開催し、4単組10人が参加した。主催者を代表して河島議長（久御山町職）は今

年的人事院勧告では、全世代での給料表の引き上げ改定となり、今後の交渉における大きなボイン

トが示された。しかし、慢性的な人手不足等、厳しい状況は続ぐため、町事・永江匠（笠置町職）。

待遇改善めざして各単組で仲間づくりを



臨職評総会

村評に結集して強固な連携を図り、人員や予算の確保、労働条件の改悪阻止など要求しよう」とあります。続いて、府本部の増永書記長から激励のあいさつを受けた。

2025年度経過報告ならびに2026年度活動方針と役員体制を提起し、すべての議案は可決承認された。新役員体制は次の通り。議長・村田崇（宇治田原町職）、副議長・中田和宣（井手町職）、事務局長・迫畠美沙（久御山町職）、幹

府本部臨時・非常勤等職員評議会は11月16日、府本部会議室で第5回総会を開催。5単組15人が参加した。

主催者を代表して今井

議長は「全国の自治体で働く非正規職員約68万人のうち、組合に加入していないのは約3万人しかいない。非正規職員は増加

付いていない。人事院勧告で給料も上がり、会計年度任用職員の待遇は改善されているが、自治体によってはまだまだ不公平な実態もある。改善するためには数は力。各単組で仲間づくりを進めよう」とあいさつした。

森本委員長の激励あいさつの後、議事に入り、経過報告、2026活動方針と役員体制案を提案。全員の拍手で承認された。

会を実施した。

府本部は11月30日、第

21回京都府内学童保育・児童館職員・保育士集会

府本部は11月30日、第

児童館職員・保育士集会

府本部は11月30日、第

児童館職員・保育士集会